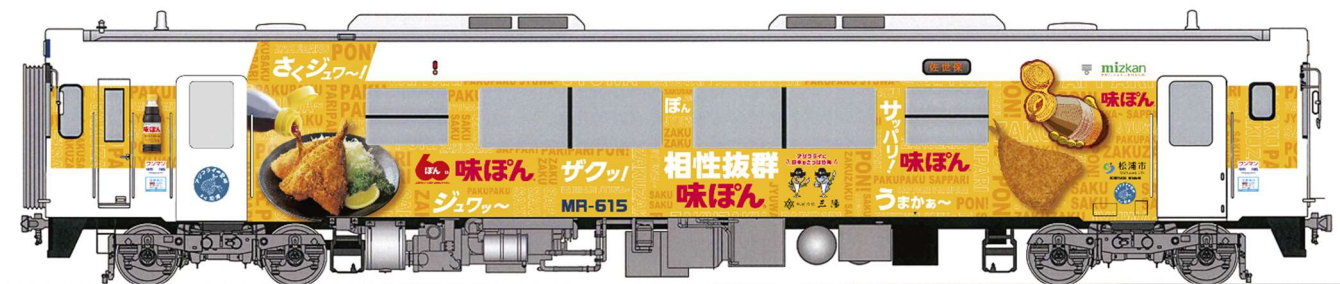


味ぽん®が MR 松浦鉄道「アジフライの聖地 松浦号」をジャック？！

「アジフライの聖地 松浦号」に乗れば分かる！
松浦といえばアジフライ！アジフライといえば…味ぽん！



株式会社 Mizkan(本社:愛知県半田市、代表取締役社長兼 CEO:吉永 智征、以下ミツカン)は、松浦鉄道株式会社(本社:長崎県佐世保市、代表取締役社長:今里晴樹、以下 MR 松浦鉄道)と「アジフライの聖地」松浦市(長崎県松浦市、松浦市長:友田吉泰)と株式会社三陽(本社:福岡県福岡市、代表取締役会長:長谷煌一郎)にてコラボレーションを実施いたします。運行中の「アジフライの聖地 松浦号」に味ぽんとアジフライのラッピングを施し、今年6月1日(土)より運行開始いたします。翌6月2日(日) 10:30よりMR 松浦鉄道「松浦駅」にて出発式も開催いたします。

味ぽん鉄道ラッピングについて

2023年2月28日に「アジフライに何かけるか問題」としてリリースした味覚センサーAI(出典:味覚センサーレオ調べ)の結果※1に続き、第二弾として、MR 松浦鉄道の「アジフライの聖地 松浦号」に味ぽんとアジフライのラッピングを施します(2024年6月1日から2025年5月下旬まで運行予定)。ご乗車いただくと、「アジフライに味ぽん」はなぜ?といった理由が車両内の中吊り広告※2でお分かりいただけるよう準備して参ります。また、この施策により、「アジフライに味ぽん」の驚きと、お客様からの「試してみよう」という気持ちを醸成いただくことを目指します。

※1 味覚センサーAIにより、味ぽんとアジフライの相性の良さが97.3点と証明された。

※2 中吊り広告の掲出期間は、2024年6月1日(土)~2025年3月31日(月)



MR 松浦鉄道について

MR 松浦鉄道とは、長崎県・佐賀県の2県4市2町を跨ぐ全長93.8 km 57 駅を有する旧国鉄特定地方交通線の松浦線(現・西九州線)を運営している第三セクター鉄道事業者です。鉄道事業法による鉄道としては、日本の普通鉄道として最西端を走る鉄道であり、途中のたびら平戸駅が日本最西端の駅となります。

「アジフライの聖地 松浦」について

長崎県松浦市は、アジの漁獲量日本一(西日本魚市統計)を誇り、2019年4月27日に、「松浦アジフライの絶対ルール」であるアジフライ憲章を掲げ、松浦市がアジフライの聖地であることを宣言しています。

出発式 開催について

■日時・場所

日時:2024年6月2日(日) 10:30~10:52

場所:松浦駅 下り線ホーム

地元有志による松浦龍王太鼓の演奏で、車両入線を盛り上げます。

■参加者 ※以下敬称略

友田 吉泰 (松浦市長)

今里 晴樹 (松浦鉄道株式会社 代表取締役社長)

長谷 煌一郎 (株式会社三陽 代表取締役会長)

高橋 利明 (株式会社三陽 代表取締役社長)

柴田 幸司 (株式会社 Mizkan 九州支店長)

西浦 ありさ (鉄道むすめ※3, MR 松浦鉄道 営業広報部 広報担当, 松浦アジフライ大使)

※3 『鉄道むすめ』は株式会社トミーテックが展開する、全国の鉄道事業者の制服を着たキャラクターです。

■試食配布等の催しについて

日時:2024年6月2日(日) 9:30~11:30 頃

- ・三陽様アジフライと当社味ぼんの試食配布
- ・松浦市内の地元スイーツやハンドメイド雑貨等のミニマルシェ開催
- ・味ぼんに合う水産加工品セット(三陽様ご提供)の抽選会

※催しは内容によって開始・終了時間が多少異なる可能性があります。

ミツカンは、企業理念である「買う身になって まごころこめて よい品を」に基づき、商品やメニューを通じて、お客様へ「おいしさと健康」を提供してまいります。

<商品に関する一般の方のお問い合わせ先>

ミツカングループお客様相談センターHP:<https://faq.mizkan.co.jp/>